

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

## 追加型投信 / 内外 / 債券

設定日	2002年3月26日
償還日	原則として無期限
決算日	毎月25日(休業日の場合は翌営業日)
信託報酬率	純資産比年1.1025%(税抜1.05%)

課税上は株式投資信託として取扱われます。

岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者です。  
登録番号: 関東財務局長 (金商) 第370号  
加入協会: (社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

## ファンドの特色

1. 日本を含む主要先進各国のソブリン債(国債及び政府保証債等)を実質的な主要投資対象とします。

ワールド・ソブリンインカム マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、マザーファンドを通じて、日本を含む主要先進各国のソブリン債(国債及び政府保証債等)に分散投資し、リスク分散を図ったうえで、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

ソブリン債とは

各国政府や政府機関が発行する債券の総称で、自国通貨建・外貨建があります。また、世界銀行やアジア開発銀行など国際機関が発行する債券もこれに含まれます。

2. 国別投資比率・デュレーションの調整を行います。

国別投資比率、デュレーションの決定及び調整は、ファンダメンタルズ分析を中心に、為替予測、金利予測及びイールドカーブ分析に基づいて行います。

デュレーションとは

投資元本の平均回収年限のことを言い、対象債券のクーポンが同じであれば、残存期間が長いほどデュレーションは長くなります。また、金利変動に伴う債券価格の変動性を示す指標として用いられ、一般的にこの値が大きい程、金利変動に伴う債券価格の変動リスクが高くなります。

3. ベンチマークを上回る投資成果を目指します。

シティグループ世界国債インデックス(為替ヘッジなし、円ベース)をベンチマークとし、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。

シティグループ世界国債インデックス(為替ヘッジなし、円ベース)には、日本が含まれています。

シティグループ世界国債インデックス(為替ヘッジなし、円ベース)とは

シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックス(為替ヘッジを行わない円ベースの指数)です。シティグループ・グローバル・マーケット・インクの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関する全ての権利は、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが有しています。

4. 原則として、外貨建資産の為替ヘッジは行いません。

ファンドは、原則として、外貨建資産の為替ヘッジを行わないことから、為替変動リスクがあります。外国の通貨に対して円高の場合は、外貨建資産を円換算した額が減少し、基準価額の下落要因となり、外国の通貨に対して円安の場合は、外貨建資産を円換算した額が増加し、基準価額の上昇要因となります。

5. ファミリーファンド方式で運用を行います。

ファミリーファンド方式とは、投資家から投資された資金をベビーファンド(ワールド・ソブリンインカム(愛称 十二単衣))としてまとめ、その資金を主としてマザーファンド(ワールド・ソブリンインカム マザーファンド)に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。

6. 毎月決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、分配を行います。

ファンドは、毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配対象額の範囲内で、1万円当たり1円単位で安定的な分配を行うことを基本とします。

分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案し、決定します。

取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。投資信託説明書(交付目論見書)の交付場所につきましては「販売会社について」でご確認ください。

作成: 岡三アセットマネジメント株式会社

当レポートは13枚組です。最終ページの「ご注意」を必ずご覧ください。(1/13)

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

追加型投信 / 内外 / 債券

### ファンドのリスク

この投資信託は、主に主要先進国の国債等を実質的な投資対象としています。この投資信託の基準価額は、組入れた国債等の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。

#### 金利変動リスク

金利は、経済環境や物価動向、中央銀行の金融政策、政府の経済政策等を反映して変動します。金利が上昇した場合には債券の価格は下落し、金利が低下した場合には債券の価格は上昇します。投資した債券の価格の上昇は、当ファンドの基準価額の上昇要因となり、投資した債券の価格の下落は、当ファンドの基準価額の下落要因となります。投資した債券の価格の下落の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

#### 為替変動リスク

外貨建資産は、為替相場の変動により円換算額が変動します。投資対象通貨に対して円高は、外貨建資産の円換算額の減少により、当ファンドの基準価額の下落要因となり、投資対象通貨に対して円安は、外貨建資産の円換算額の増加により、当ファンドの基準価額の上昇要因となります。投資対象通貨に対する円高の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

#### 信用リスク

有価証券の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となる場合があります。このような場合には、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。債券や短期金融商品を投資対象としますので、元利支払いの不履行もしくは遅延の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

#### カントリーリスク

外国の外貨不足などの経済的要因、外国政府の資産凍結などの政治的理由、外国の社会情勢の混乱等の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

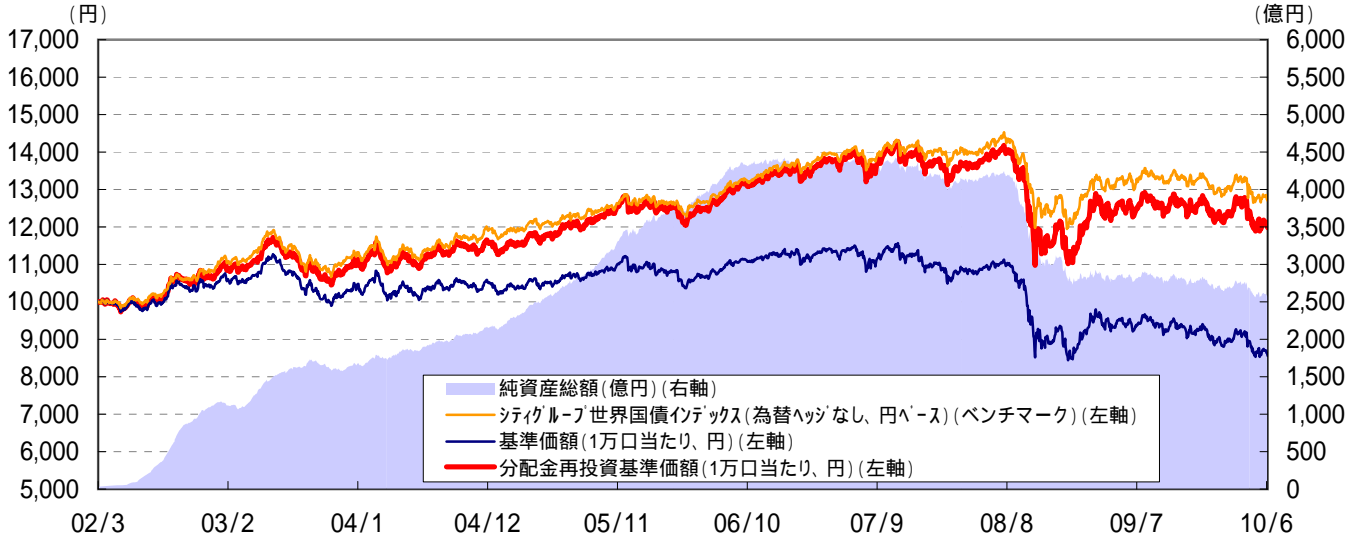
#### 留意事項

- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。当ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 毎月決算を行い、分配方針に基づいて、収益分配を行う予定ですが、収益分配金の支払いを保証するものではありません。運用実績に応じて分配対象収益は変動するため、収益分配金が減少する可能性や、収益分配を行わない可能性があります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受付を中止することや、すでに受付けた解約請求の受付を取消すことがあります。

# ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

## 追加型投信 / 内外 / 債券

### 設定日(2002/3/26) ~ 作成基準日の基準価額の推移



上記のグラフの基準価額は1万口当たり、年1.1025%(税抜1.05%)の信託報酬控除後です。

設定日の前営業日の基準価額は、1万口当たりの当初設定元本です。

分配金再投資基準価額は、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。

シティグループ世界国債インデックス(為替ヘッジなし、円ベース)(ベンチマーク)は、Bloombergのデータを基に設定日前営業日の現地終値を10,000として岡三アセットマネジメントが指数化したものです。

グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

基準価額	8,557 円
純資産総額	2,560.7 億円

基準価額は1万口当たりです。

ポートフォリオ構成比率	
株式	0.0%
(内国内株式)	(0.0%)
(内外国株式)	(0.0%)
(内先物)	(0.0%)
公社債	95.5%
(内国内公社債)	(3.3%)
(内外国公社債)	(92.2%)
(内先物)	(0.0%)
短期金融商品その他	4.5%
マザーファンド組入比率	99.5%
組入銘柄数	49銘柄

「マザーファンド組入比率」以外の比率は、マザーファンドを通じた実質比率です。

騰落率	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前	3年前	設定来
分配金再投資基準価額	0.34%	▲ 3.06%	▲ 4.89%	▲ 4.11%	▲ 13.58%	19.80%
ベンチマーク	▲ 0.65%	▲ 2.75%	▲ 4.57%	▲ 3.79%	▲ 9.38%	26.96%

騰落率は、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の各月の25日(休業日の場合は翌営業日)、および設定日との比較です。また、ベンチマークの騰落率は、当該日前営業日の現地終値を基に算出しております。

分配金再投資基準価額の設定来騰落率は、1万口当たりの当初設定元本との比較です。ベンチマークとはファンドの運用の目標基準を表しており、運用実績を測定し評価する際に用いる指標です。当ファンドではシティグループ世界国債インデックス(為替ヘッジなし、円ベース)をベンチマークとしております。

シティグループ世界国債インデックス(為替ヘッジなし、円ベース)は、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックス(為替ヘッジを行わない円ベースの指数)です。シティグループ世界国債インデックス(為替ヘッジなし、円ベース)は、シティグループ・グローバル・マーケット・インクの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関する全ての権利は、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが有しております。

小数点第3位は四捨五入しております。

ベンチマークの騰落率は、Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメントが算出しております。

設定来分配金合計 3,465 円

### 過去1年間の分配実績

(1万口当たり・税引前)

決算日	分配金	決算日	分配金	決算日	分配金
2009/07/27	38円	2009/11/25	38円	2010/03/25	38円
2009/08/25	38円	2009/12/25	38円	2010/04/26	38円
2009/09/25	38円	2010/01/25	38円	2010/05/25	38円
2009/10/26	38円	2010/02/25	38円	2010/06/25	38円

毎月25日(休業日に該当する場合は翌営業日)に決算を行い、主として配当等収益等から収益分配を行います。運用状況等によっては分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

## 追加型投信 / 内外 / 債券

## 基準価額の要因分析

決算期	決算日	基準価額	前期比	分配金	為替要因	債券要因	信託報酬	その他
第87期	2009/6/25	9,381 円	64 円	38 円	130 円	19 円	9 円	0 円
第88期	2009/7/27	9,420 円	39 円	38 円	56 円	31 円	9 円	1 円
第89期	2009/8/25	9,503 円	83 円	38 円	12 円	142 円	8 円	1 円
第90期	2009/9/25	9,271 円	232 円	38 円	237 円	53 円	9 円	1 円
第91期	2009/10/26	9,515 円	244 円	38 円	309 円	19 円	9 円	1 円
第92期	2009/11/25	9,242 円	273 円	38 円	335 円	109 円	8 円	1 円
第93期	2009/12/25	9,231 円	11 円	38 円	93 円	58 円	8 円	0 円
第94期	2010/1/25	9,063 円	168 円	38 円	190 円	70 円	9 円	1 円
第95期	2010/2/25	8,895 円	168 円	38 円	162 円	40 円	8 円	0 円
第96期	2010/3/25	8,942 円	47 円	38 円	87 円	6 円	8 円	0 円
第97期	2010/4/26	9,215 円	273 円	38 円	295 円	26 円	9 円	1 円
第98期	2010/5/25	8,566 円	649 円	38 円	808 円	204 円	8 円	1 円
第99期	2010/6/25	8,557 円	9 円	38 円	22 円	16 円	8 円	1 円

## &lt; 為替・債券要因の内訳 &gt;

(第99期)

	為替要因	債券要因	合計
米国債	10 円	12 円	2 円
ユーロ建国債	24 円	9 円	33 円
イギリス国債	29 円	7 円	36 円
カナダ国債	7 円	5 円	12 円
オーストラリア国債	19 円	2 円	21 円
日本国債	0 円	0 円	0 円

(注) 単位未満は四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

## (基準価額の要因分析とは)

各計算期間における基準価額の変動要因を分配金、為替、債券、信託報酬、その他に分けて1万口当たりで表示したものです。上記の数値は、日々の資料を基に簡便法により試算した概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。

その他の部分には、ファンドの追加解約に伴う要因も含まれます。

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

### 追加型投信 / 内外 / 債券

#### 投資環境

##### < 投資対象国の債券利回りと為替相場 >

	10年国債利回り(現地引値)			為替相場		
	2010/5/25	2010/6/25	変化幅	2010/5/25	2010/6/25	変化率
アメリカ	3.19%	3.14%	-0.05%	90.15	89.69	-0.5%
カナダ	3.36%	3.22%	-0.14%	84.44	85.94	1.8%
オーストラリア	5.34%	5.31%	-0.03%	74.08	77.67	4.8%
日本	1.22%	1.15%	-0.07%	-	-	-
ドイツ	2.66%	2.60%	-0.06%	110.97	110.39	-0.5%
フランス	2.91%	3.06%	0.15%	110.97	110.39	-0.5%
イタリア	3.91%	4.03%	0.12%	110.97	110.39	-0.5%
イギリス	3.55%	3.39%	-0.16%	129.43	133.86	3.4%

10年国債利回りは、外国債につきましては当該日の現地前営業日の引値です。  
為替相場は作成基準日当日の評価レートです。  
データ出所は、「10年国債利回り(現地引値)」がBloomberg、「為替相場」が野村総合研究所です。

##### < 投資対象国別のベンチマーク騰落率 >

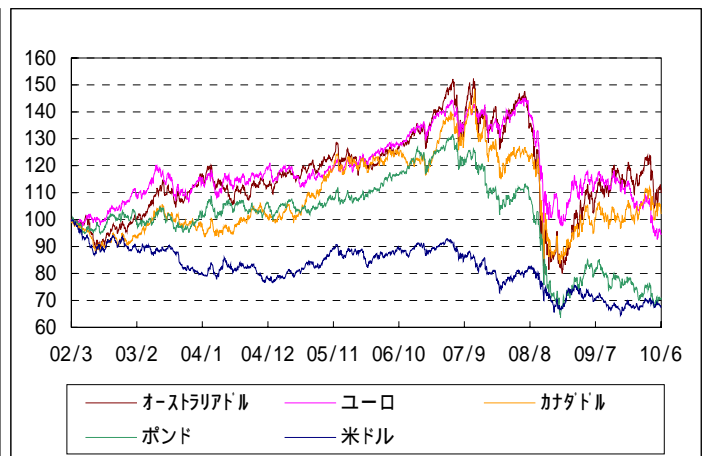
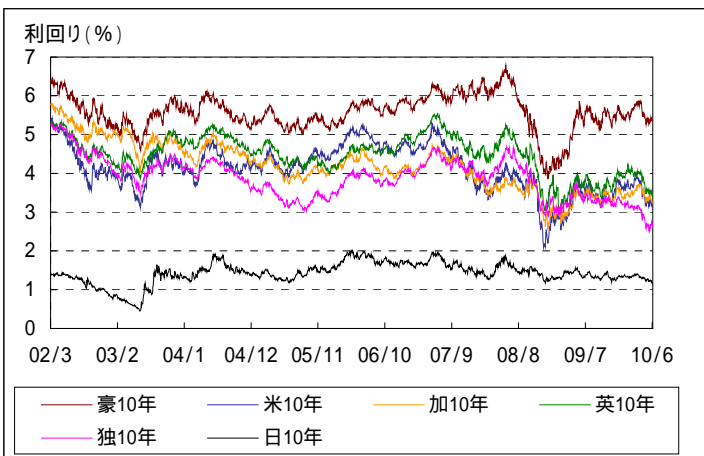
(第99期)

	ベンチマーク 構成比	円ベース	現地通貨 ベース
世界国債インデックス	100.0%	-0.6%	0.1%
アメリカ	27.8%	-0.6%	0.7%
カナダ	2.1%	0.9%	0.8%
オーストラリア	0.6%	3.4%	0.5%
日本	30.2%	0.9%	0.9%
ドイツ	6.9%	-1.4%	0.4%
フランス	6.6%	-2.4%	-0.6%
イタリア	7.0%	-2.6%	-0.8%
イギリス	5.0%	3.3%	0.7%
投資対象 8 カ国合計	86.3%		

当ファンドのベンチマークは、シティグループ世界国債インデックス(為替ヘッジなし、円ベース)です。当ファンドの投資対象国は8カ国ですが、ベンチマークの構成国は23カ国であり、15カ国が非投資対象国となります。

##### < 主要投資対象国の10年国債利回り >

##### < 投資対象通貨の為替レート(設定日を100として指数化) >



(出所: Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成)

(出所: 野村総合研究所データより岡三アセットマネジメント作成)

(注) マザーファンドのポートフォリオは、各国の10年国債のみで構成されているわけではありません。

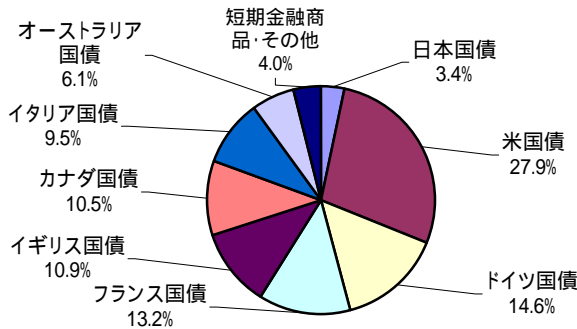
## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

## 追加型投信 / 内外 / 債券

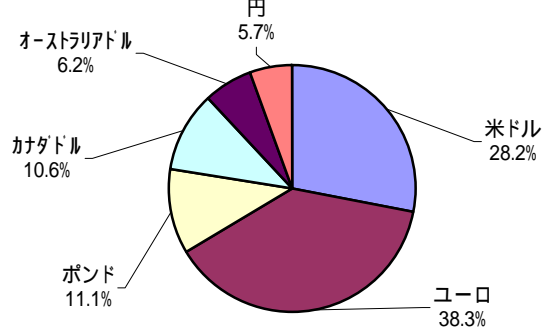
## マザーファンドの状況

&lt; 資産構成 &gt; 通貨別の投資比率は、各通貨毎の保有債券に未収利息等を加えたものです。

【ポートフォリオの内訳】



【通貨別投資比率】



## &lt; ポートフォリオの内訳とベンチマーク構成対比 &gt;

国名	当ファンド 構成比	ベンチマーク 構成比	ベンチマーク 差異
アメリカ	27.9%	27.8%	0.1%
カナダ	10.5%	2.1%	8.4%
オーストラリア	6.1%	0.6%	5.5%
日本	3.4%	30.2%	-26.8%
ドイツ	14.6%	6.9%	7.7%
フランス	13.2%	6.6%	6.6%
イタリア	9.5%	7.0%	2.5%
ユーロ圏8カ国	0.0%	10.9%	-10.9%
イギリス	10.9%	5.0%	5.9%
その他7カ国	0.0%	2.8%	-2.8%
短期金融商品・その他	4.0%	0.0%	4.0%

(注1) 構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

(注2) ベンチマークの構成国23カ国のうち、当ファンドの非投資対象国である15カ国の内訳は、8カ国がEMU(経済通貨同盟)参加国で通貨はユーロであるため、「ユーロ圏8カ国」として分類しております。残りの7カ国はデンマーク、スウェーデン、スイス、ポーランド、ノルウェー、シンガポール、マレーシアで、「その他7カ国」として分類しております。

「短期金融商品・その他」のその他には、各通貨毎の未収利息等が含まれます。

## &lt; ポートフォリオの特性 &gt;

保有債券の平均利回り	2.24%
保有債券の平均直利	4.76%
ファンド全体のデュレーション	4.72年
ベンチマークのデュレーション	6.24年

(注) デュレーションとは投資元本の平均回収年限のことを言い、対象債券のクーポンが同じであれば残存期間が長いほどデュレーションは長くなります。また、金利変動に伴う債券価格の変動性を示す指標として用いられ、一般的にこの値が大きい程、金利変動に伴う債券価格の変動リスクが大きくなります。

## &lt; 保有債券の格付別構成比 &gt;

AAA	83.1%
AA	12.9%
短期金融商品・その他	4.0%

(注1) 格付は、S&amp;P、Moody'sの高い方を採用し、表記はS&amp;Pに準じています。

(注2) 構成比率は小数点第2位を四捨五入しております。

## &lt; パフォーマンス情報 (作成基準日現在) &gt;

	過去1年	過去3年
トータルリターン(年率)	▲4.11%	▲4.75%
標準偏差	8.75%	14.08%
シャープレシオ	▲0.48	▲0.36

(注1) 決算日(月次)のデータを基に岡三アセットマネジメントが作成しております。

(注2) トータルリターンは分配金(税引前)を再投資したものととして複利計算しております。

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

## 追加型投信 / 内外 / 債券

## 組入債券明細表 (作成基準日現在) (ワールド・ソブリンインカム マザーファンド)

通貨名	国名	銘柄名	利率	償還日	数量 (額面)	投資 比率 (%)	S&P	Moody's
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	5.750	2010/08/15	42,000,000	1.4	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.625	2011/08/31	40,000,000	1.4	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.625	2011/10/31	65,000,000	2.3	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.875	2012/06/30	78,000,000	2.8	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.250	2013/08/15	75,000,000	2.7	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.750	2014/05/15	64,000,000	2.4	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.250	2014/11/15	30,000,000	1.1	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.500	2016/02/15	27,000,000	1.0	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	5.125	2016/05/15	58,000,000	2.2	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.875	2016/08/15	58,000,000	2.2	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.625	2017/02/15	62,000,000	2.3	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	4.500	2017/05/15	30,000,000	1.1	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY NOTE	3.875	2018/05/15	85,000,000	3.1	AAA	Aaa
米ドル	アメリカ	TREASURY BOND	7.250	2022/08/15	37,000,000	1.7	AAA	Aaa
円	日本	第14回利付国債(20年)	7.300	2011/03/21	8,600,000,000	3.4	AA	Aa2
ポンド	イギリス	U.K. TREASURY	9.000	2011/07/12	36,000,000	1.9	AAA	Aaa
ポンド	イギリス	U.K. TREASURY	5.000	2012/03/07	10,000,000	0.5	AAA	Aaa
ポンド	イギリス	U.K. TREASURY	5.000	2014/09/07	22,000,000	1.2	AAA	Aaa
ポンド	イギリス	U.K. TREASURY	8.750	2017/08/25	30,000,000	2.1	AAA	Aaa
ポンド	イギリス	U.K. TREASURY	4.500	2019/03/07	47,000,000	2.6	AAA	Aaa
ポンド	イギリス	U.K. TREASURY	5.000	2025/03/07	46,000,000	2.6	AAA	Aaa
ユーロ	ドイツ	BUNDES REPUB	5.000	2012/07/04	60,000,000	2.7	AAA	Aaa
ユーロ	ドイツ	BUNDES REPUB	4.250	2014/07/04	51,000,000	2.3	AAA	Aaa
ユーロ	ドイツ	BUNDES REPUB	4.000	2016/07/04	30,000,000	1.4	AAA	Aaa
ユーロ	ドイツ	BUNDES REPUB	4.250	2017/07/04	42,000,000	2.0	AAA	Aaa
ユーロ	ドイツ	BUNDES REPUB	4.250	2018/07/04	30,000,000	1.4	AAA	Aaa
ユーロ	ドイツ	BUNDES REPUB	6.250	2024/01/04	31,000,000	1.7	AAA	Aaa
ユーロ	ドイツ	BUNDES REPUB	4.750	2028/07/04	62,000,000	3.1	AAA	Aaa
ユーロ	フランス	FRANCE GOVERNMENT	5.000	2011/10/25	28,000,000	1.2	AAA	Aaa
ユーロ	フランス	FRANCE GOVERNMENT	4.000	2014/04/25	53,000,000	2.4	AAA	Aaa
ユーロ	フランス	FRANCE GOVERNMENT	5.000	2016/10/25	51,000,000	2.4	AAA	Aaa
ユーロ	フランス	FRANCE GOVERNMENT	4.250	2017/10/25	22,000,000	1.0	AAA	Aaa
ユーロ	フランス	FRANCE GOVERNMENT	4.250	2018/10/25	25,000,000	1.1	AAA	Aaa
ユーロ	フランス	FRANCE GOVERNMENT	6.000	2025/10/25	58,000,000	3.1	AAA	Aaa
ユーロ	フランス	FRANCE GOVERNMENT	5.500	2029/04/25	38,000,000	2.0	AAA	Aaa
ユーロ	イタリア	BUONI POLIENNALI DEL TES	5.250	2011/08/01	57,000,000	2.4	A+	Aa2
ユーロ	イタリア	BUONI POLIENNALI DEL TES	5.000	2012/02/01	66,000,000	2.8	A+	Aa2
ユーロ	イタリア	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.250	2015/02/01	23,000,000	1.0	A+	Aa2
ユーロ	イタリア	BUONI POLIENNALI DEL TES	5.250	2017/08/01	71,000,000	3.2	A+	Aa2
カナダドル	カナダ	CANADA GOVERNMENT	9.000	2011/03/01	17,500,000	0.6	AAA	Aaa
カナダドル	カナダ	CANADA GOVERNMENT	8.500	2011/06/01	115,000,000	3.9	AAA	Aaa
カナダドル	カナダ	CANADA GOVERNMENT	5.250	2013/06/01	49,000,000	1.7	AAA	Aaa
カナダドル	カナダ	CANADA GOVERNMENT	5.000	2014/06/01	16,000,000	0.6	AAA	Aaa
カナダドル	カナダ	CANADA GOVERNMENT	3.750	2019/06/01	45,000,000	1.5	AAA	Aaa
カナダドル	カナダ	CANADA GOVERNMENT	5.750	2033/06/01	53,000,000	2.2	AAA	Aaa
オーストラリアドル	オーストラリア	AUSTRALIAN GOVT	5.250	2010/08/15	73,000,000	2.1	AAA	Aaa
オーストラリアドル	オーストラリア	AUSTRALIAN GOVT	5.750	2012/04/15	50,000,000	1.5	AAA	Aaa
オーストラリアドル	オーストラリア	AUSTRALIAN GOVT	6.000	2017/02/15	35,000,000	1.1	AAA	Aaa
オーストラリアドル	オーストラリア	AUSTRALIAN GOVT	5.250	2019/03/15	50,000,000	1.4	AAA	Aaa

(注) 投資比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

追加型投信 / 内外 / 債券

## ファンドマネージャーのコメント

第99期 (2010年5月26日 ~ 2010年6月25日)

## &lt; 投資環境 &gt;

米国債券市場は、前期末にかけて急落した株式市場が反発したことを受けて、質への逃避の動きが弱まり金利上昇のスタートとなりました。しかし、5月の雇用統計を始め予想を下回る経済指標が相次いだことから、米景気の回復ペース鈍化が懸念され、期末にかけて金利低下傾向となりました。このため、10年国債利回りは3.14%に低下して期末を迎えました。ユーロ圏の債券市場は、欧州の債務危機に対する懸念を背景に、ドイツ国債の利回りが低下(価格は上昇)する一方、ギリシャなど周辺国の国債利回りが上昇(価格は下落)する展開となり、イタリア国債も大幅な利回り上昇となりました。しかし、6月中旬以降は、大手格付け会社ムーディーズによるギリシャ格下げを受け、ギリシャ国債の利回りが引き続き上昇する一方、イタリア国債には買い戻しが入り利回りが急低下しました。この結果、当期間におけるユーロ圏の投資対象国の10年国債利回りは、ドイツが0.06%の低下となる一方、イタリアが0.12%、フランスが0.15%の上昇となりました。他の投資対象国の国債に関しても、期末にかけて金利低下が進行しました。

為替市場においては、株式や商品などのリスク資産の反発を受け、オーストラリアドルやカナダドルなどの資源国通貨の買い戻しが優勢となったことに加え、鳩山首相が辞任し菅新首相誕生の可能性が高まったことを受け、円の先安観測が強まり、ドル/円が93円近辺まで上昇するなど、6月初旬にかけて円安地合いが強まる展開となりました。しかし、ドルに関しては、5月の雇用統計やその後発表された経済指標の多くが予想を下回る内容だったことから、円に対しジリ安の動きとなり、89円台に下落して期末を迎えました。一方、ユーロに関しては、欧州の債務危機への懸念が一時的に和らぎ、対ドル、対円で戻りを試す場面も見られましたが、期末にかけてはドル/円の下落とともに対円で軟調に推移しました。他の投資対象通貨に関しては、対円で戻りを試す展開が続いた後、期末にかけて対円での上げ幅を縮小する動きとなりました。

## &lt; 運用経過 &gt;

当ファンドは「ワールド・ソブリンインカム マザーファンド」に投資し、同ファンドへの投資比率を概ね99%台で推移させました6月25日時点での投資比率は99.5%となっております。

「ワールド・ソブリンインカム マザーファンド(以下、マザーファンド)」の運用経過は以下の通りです。

ファンドの金利変動リスクを測る尺度であるデュレーションに関しては、4.44年~4.72年の範囲内での推移となりました。債券のポートフォリオに関しては、引き続きやや慎重なスタンスで臨み、デュレーションは6月中旬まで4.5年前後で推移させましたが、世界的な景気減速懸念の高まりを受けて、期末にかけて英国債を中心にやや長期化しました。この結果、前期末に4.62年であったファンド全体のデュレーションは、期末には4.72年(前期末比+0.10年)となりました。

通貨別投資比率に関しては、相場動向に対応し、円の投資比率を4.8%~10.4%の範囲内で推移させました。また、米国の景気回復ペースが鈍化する兆しが見え始め、全般的なドル安圧力が強まる可能性があることと判断したことから、ドルの投資比率を引き下げ一方で、カナダドル、オーストラリアドル、ユーロの投資比率を引き上げました。この結果、各通貨の投資比率は、前期末との比較で、米ドル 4.6%、ユーロ+1.1%、ポンド 0.5%、カナダドル+2.2%、オーストラリアドル+1.1%、円+0.9%となりました。

このような運用の結果、期初8,566円でスタートした当ファンドの基準価額は8,557円(分配金38円落ち後)で期を終了しました。当期間の当ファンドの騰落率(分配金込み)は+0.34%となり、ベンチマークであるシティグループ世界国債インデックス(為替ヘッジなし、円ベース)の騰落率 0.65%を上回る結果となりました。基準価額の主な変動要因に関しては、4ページ目の別表をご参照ください(なお、各要因は概算であるため、合計額が実際の基準価額の変動と一致しないことがあります)。

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

追加型投信 / 内外 / 債券

## ファンドマネージャーのコメント

## &lt; 今後の運用方針 &gt;

投資対象国の債券市場は、欧州の債務危機への懸念が残る中、世界的な景気減速観測が高まりつつあることから、投資家のリスク回避姿勢の高まりを背景に金利低下を試す局面が続く可能性があるかと判断しています。しかし、急速な金利低下に対する警戒感が強いことに加え、今後も米国経済を始め世界経済の緩やかな回復が想定される中で、現在の市場センチメントは世界経済の先行きに対しやや悲観的過ぎると考えており、当面の金利低下余地は限定的と見ています。一方、ギリシャが主要な債券インデックスから除外された影響は、6月末時点で概ね出尽くしたと思われることに加え、欧州連合(EU)がユーロ圏の主要銀行に対するストレステスト(健全性審査)を7月中旬に公表する意向を示していることから、欧州の金融システム不安や債務危機への懸念は徐々に和らぐ可能性が高いと判断しています。このため、ユーロ圏におけるドイツ国債とその他の構成国の国債との利回り格差は、今後縮小に向かうと見ています。

為替市場においては、引き続き投資家のリスク回避姿勢が強いことに加え、6月末にかけドルとユーロが対円で直近の安値を更新するなど、テクニカル面からも円の先高観測が強いことから、当面は円高リスクの残る相場展開を想定しています。しかし、ギリシャが主要な債券インデックスから除外されたことに伴うユーロ売り圧力は、6月末時点で概ね一巡しつつあると思われることや、ユーロ圏の主要銀行に対するストレステストの実施により、ユーロ圏の金融システム不安が和らぐ可能性があることから、ユーロの下落圧力は徐々に弱まって行くかと判断しています。また、今後も世界経済は緩やかな回復局面を続けると見ており、現状の投資家の極端なリスク回避姿勢は徐々に緩和されていくと考えています。このため、投資対象通貨は対円で底値固めから反発局面への移行を想定しています。

以上のような投資環境を踏まえ、債券のポートフォリオに関しては、引き続きやや慎重なスタンスで臨む方針ですが、世界的な景気減速観測が高まりつつあることから、急速な金利低下の反動により短期的に金利上昇が進む局面があれば、デュレーションをやや長期化することを検討する考えです。また、その際は、各国の財政状況や当局の金融・財政政策のスタンスに留意するとともに、利回り曲線(イールドカーブ)の形状を勘案して決定します。通貨別の配分に関しては、引き続き為替市場における不安定な動きが想定されることから、相場動向に対応し、円の投資比率を調整する方針です。外貨の配分においては、欧州の財政問題や世界的な景気動向、それに伴う世界的な資金の流れを考慮し、随時見直しを図る考えです。また、今後も投資環境に大きな変化があった場合は、資産配分を機動的に変化させることにより、為替変動リスクのコントロールを図るとともに、局面に応じて為替差益の獲得を目指します。

なお、上記の運用方針は、あくまで現在の投資環境の下で想定したものであり、投資環境に大きな変化があった場合は、運用方針を変更することがありますのでご了承ください。

岡三アセットマネジメント株式会社はI S I (インターナショナル・ストラテジー・アンド・インベストメント)と債券運用全般に関してアドバイザー契約を結び、米国経済を中心に世界経済の調査・分析レポート及び債券のグローバル運用に関する情報を定期的に入手し、ファンド運用に役立てております。I S Iは、ニューヨークに本拠を置き、経済・政治リサーチとそれに基づく資産運用を主要業務としております。

今後の運用方針等は、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。また、市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果を保証するものではありません。

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

### 追加型投信 / 内外 / 債券

#### お申込み / ご換金の受付について

受 付 日 販売会社の営業日（委託会社の休業日を除きます。）に行うことができます。

#### お申込みについて

申 込 価 額	取得申込日の翌営業日の基準価額
申 込 単 位	分配金受取りコース：1万口以上1万口単位 又は1万円以上1円単位 分配金再投資コース：1万円以上1円単位 定時定額購入サービス：1万円以上1千円単位
設 定 日 間	平成14年3月26日 原則として無期限です。 受益者のため有利であると認めるとき、ファンドの一部解約により受益権口数が10億口を下回ったとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、所定の手続きのうえ、信託期間の途中で信託契約を解約し、信託を終了させる場合があります。
収 益 分 配	毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当収入等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の利子・配当収入等には、マザーファンドの利子・配当収入等のうち、ファンドに帰属すべき利子・配当収入等を含むものとします。分配方針は、分配対象額の範囲内で、1万口当たり1円単位で安定的な分配を行うことを基本とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案し、決定します。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

#### ご換金について

解 約 価 額	解約請求受付日の翌営業日の基準価額 - 信託財産留保額
解 約 単 位	分配金受取りコース：販売会社の定める単位 分配金再投資コース：1口単位 又は1円単位
解約代金の支払日	解約請求受付日から起算して原則として、5営業日目から、販売会社を通じてお支払いします。

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

## 追加型投信 / 内外 / 債券

## 当ファンドに係る手数料等について

## &lt; 申込時に直接ご負担いただく費用 &gt;

申込手数料 申込金額 (取得申込日の翌営業日の基準価額に申込口数を乗じて得た額) に、2.1% (税抜2.0%) を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た額  
「分配金再投資コース」の取得申込者が、収益分配金の再投資によりファンドを買付ける場合には、無手数料とします。  
償還乗換等優遇措置の定めのある販売会社で支払いを受けた他のファンドの償還金又は販売会社が定める償還日前一定の期間内における解約代金等をもって取得申込みの場合は、申込手数料の一部又は全部の割引を受けられる場合があります。

## &lt; 換金時に直接ご負担いただく費用 &gt;

換金 (解約) 手数料 ありません。

信託財産留保額 (1口当たり) 解約請求受付日の翌営業日の基準価額に0.10%の率を乗じて得た額

## &lt; 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 &gt;

信託報酬 純資産総額に年1.1025% (税抜1.05%) の率を乗じて得た額  
監査費用 純資産総額に年0.00525% (税抜0.005%) の率を乗じて得た額  
その他費用 売買委託手数料、信託事務諸費用、海外保管料、受託会社の立替金利息等  
・その他費用につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。また、マザーファンドのその他費用を間接的にご負担いただきます。

当ファンドに係る手数料等につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

詳しくは、投資信託説明書 (交付目論見書) をご参照下さい。

## 委託会社および関係法人の概況

委託会社 岡三アセットマネジメント株式会社  
(投資信託財産の運用指図、投資信託財産の計算、解約金・償還金・分配金の支払い、投資信託説明書 (目論見書) および運用報告書の作成・交付等を行います。)

受託会社 株式会社りそな銀行  
(再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)  
(投資信託財産の保管、管理及び計算、委託会社の指図に基づく投資信託財産の処分等を行います。)

## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

追加型投信 / 内外 / 債券

## 販売会社について

(ファンドの募集の取扱い、解約金・償還金・分配金の支払いに関する事務、投資信託説明書(目論見書)および運用報告書の交付の取扱い等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれております。)

以下は、金融商品取引業者です。

商号	登録番号	加入協会
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	日本証券業協会
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長(金商)第52号	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
アーク証券株式会社	関東財務局長(金商)第1号	日本証券業協会
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
共和証券株式会社	関東財務局長(金商)第64号	日本証券業協会
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	日本証券業協会
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	日本証券業協会
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	日本証券業協会
ジャパン・ウェルス・マネジメント証券株式会社	関東財務局長(金商)第1764号	日本証券業協会 社団法人 日本証券投資顧問業協会
上光証券株式会社	北海道財務局長(金商)第1号	日本証券業協会
ニュース証券株式会社	関東財務局長(金商)第138号	日本証券業協会
のぞみ証券株式会社	関東財務局長(金商)第141号	日本証券業協会
ばんせい山丸証券株式会社	関東財務局長(金商)第148号	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
ひびき証券株式会社	近畿財務局長(金商)第32号	日本証券業協会 社団法人 日本証券投資顧問業協会
二浪証券株式会社	四国財務局長(金商)第6号	日本証券業協会
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
丸福証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	日本証券業協会
相生証券株式会社	近畿財務局長(金商)第1号	日本証券業協会
三京証券株式会社	近畿財務局長(金商)第17号	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	日本証券業協会
武甲証券株式会社	関東財務局長(金商)第154号	日本証券業協会
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	日本証券業協会
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	日本証券業協会
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	日本証券業協会

以下は、登録金融機関です。

商号	登録番号	加入協会
株式会社関西アーバン銀行	近畿財務局長(登金)第16号	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
株式会社紀陽銀行	近畿財務局長(登金)第8号	日本証券業協会
株式会社静岡中央銀行	東海財務局長(登金)第15号	日本証券業協会
株式会社島根銀行	中国財務局長(登金)第8号	日本証券業協会
株式会社ジャパンネット銀行	関東財務局長(登金)第624号	日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会
株式会社第三銀行	東海財務局長(登金)第16号	日本証券業協会
株式会社大正銀行	近畿財務局長(登金)第19号	日本証券業協会
近畿産業信用組合	近畿財務局長(登金)第270号	日本証券業協会



## ワールド・ソブリンインカム (愛称 十二単衣)

追加型投信 / 内外 / 債券

**ご注意**

当ファンドは値動きのある有価証券等に投資を行います。また、マザーファンドへの投資を通じて外貨建資産に投資しますので、為替リスクがあります。当ファンドはリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の金額の支払いが保証されているものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、当ファンドをご購入されたお客様が負うこととなります。投資信託は預金等と異なり、預金保険の対象ではありません。登録金融機関は、投資者保護基金に加入していません。

本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料、信託財産留保額等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。

本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性等を保証するものではありません。